

平成27年5月19日

2015 国産材製品輸出促進セミナーの開催について

一般社団法人 日本木材輸出振興協会
会 長 安藤 直人

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

農林水産省は、林産物の輸出額を平成32年までに250億円水準とする目標を達成するために、近隣の中国、韓国を重点的な市場と位置づけ、国産材製品の輸出取組を支援しています。

当協会は、こうした各種支援措置を活用し、国内の多くの自治体や事業者と連携し、木材需要の増大が続く中国、韓国を始めとする海外市場に向けて、国産材による構造材、内外装材、建具、家具その他木材製品の輸出に対する様々な促進活動に取り組んできました。こうした取組もあって、わが国の平成25年、平成26年の木材輸出額は123億円、178億円へと大きく増加しています。

国産材製品の輸出の更なる拡大を図る「林産物の輸出戦略」の遂行には、木材輸出を巡る国内外の諸情勢を把握しつつ、長期的、総合的かつ計画的な視点から輸出を巡る輸出共通課題の解消に努めるとともに、海外市場の需要を意識し、現地国の市場ニーズを踏まえた地域材の利活用への取組やその取組への支援を強化することが重要です。このため、本セミナーを開催することとし、飯村 豊先生を招いて、「世界標準を意識した地域材の利用 ー校舎、オリンピック施設、ユニット商品ー」について語ってまいります。

つきましては、輸出に取り組む事業者を始め、多くの方々にご参加を賜りますよう、ご案内申し上げます。

参加ご希望の方は、申込書に必要事項をご記入のうえ、**6月18日(木)**までに**FAX (03-3816-5062)** でお申し込みください。

記

- 日時 平成27年6月24日（水） 14:30～16:00
- 会場 林友ビル 6階 大会議室（文京区後楽1-7-12）
※別添地図参照
- プログラム
 - （1）開会（14:30-14:35） 日本木材輸出振興協会 事務局
 - （2）講演（14:35-15:30）
世界標準を意識した地域材の利用
ー校舎、オリンピック施設、ユニット商品ー
飯村 豊 先生（宮崎県木材利用技術センター 前所長）
 - （3）輸出取組の報告（15:30-16:00）
平成26年度の輸出取組活動及び平成27年度輸出取組計画の概要
報告者：趙 川（日本木材輸出振興協会 業務課長）
- 定員 60名（定員になり次第、締め切らせていただきます。）

平成 27 年 月 日

一般社団法人日本木材輸出振興協会 行

(FAX) 03-3816-5062

「2015 国産材製品輸出促進セミナー」参加申込書

会社・団体名	(ふりがな)		
企業規模	<input type="checkbox"/> 大企業 <input type="checkbox"/> 中小企業 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 不明		
参加者名			
職 名			
住 所	〒		
電話番号			
FAX 番号			
e-mail	(本会のセミナー等イベント開催情報等の受信を希望される場合) @		
講師への質問			

※ 申込書は6月18日までに FAX でお願いします。

※ ご記入いただいた情報は、日本木材輸出振興協会適切に管理し、「日本産木材輸出促進セミナー」の運営のために利用します。

<申込書 FAX 先・問合せ先>

日本木材輸出振興協会 事務局
TEL 03-5844-6275
FAX 03-3816-5062
(担当：趙、杉山、平沢)

会場周辺地図



交通ガイド

- JR/東京メトロ 東西線・有楽町線・南北線/都営 大江戸線「飯田橋」下車徒歩 8 分
- 東京メトロ 丸の内線・南北線「後楽園」下車徒歩 5 分
- 都営 大江戸線「春日」下車徒歩 7 分 ●都営三田線「春日」下車徒歩 10 分